



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第134号 発行日/2018.9.20
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部会
年4回発行 (3, 6, 9, 12月)



躍動



日立市ご当地いばラッキー

写真左(上から) 国体競技別リハーサル大会 バスケットボール教員男子(茨城VS.長野) / 同 体操

写真右(上から) 明秀日立高校ダンス部「ブルーフェアリーズ」 / いきいき子ども劇場 / ご当地キャラ「かみねっちょ」 / みんなでラジオ体操 (フェスタ2017から)



ありがとう30周年

※ぜひ足をお運びください。

- ひたちカンブリアン・ロック展 10月2日(月)～12月2日(日)
第1会場 国民宿舎鵜の岬1F 第2会場 奥日立きららの里きらら館2F
- 30周年記念講演会 平成31年3月23日(土)13:50～15:30
「魅力ある街ってどんな街？」講師 山田五郎さん
会場 日立シビックセンター音楽ホール

「川柳」募集

「くすっ」と笑えるような作品をお待ちしています。作品はフェスタ会場内に展示します。
応募方法：FAXまたはEメールで、作品・住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお送りください。
FAX：24-5200
E-mail：iki100j@net1.jway.ne.jp

百年塾フェスタ&日立市子どもまつり2018

今年は「子どもまつり」といっしょに

“いいね” でつなごう 夢 まち 未来
～輝け！元気ひたちっ子～

共同開催が実現

10月28日(日)に開催される百年塾フェスタは、初めて日立市子ども会育成連合会の「日立市子どもまつり」と共同開催します。

百年塾ではこれまで子どもたちの明るい未来のために、さまざまな団体や機関などと連携しながら子育て支援やふるさと創生などに力を入れてきています。

百年塾フェスタと子どもまつりの共同開催もその一つで、かねてより話し合いを重ねた結果、今年実現出来ることになりました。

たくさん子どもたちが参加して、会場中に元気な声が響くフェスタとなるよう、スタッフ一同準備をしています。

会場は子どもランド

新都市広場には子どもまつりが出展するテントがたくさん並びます。会場内のゲームにチャレンジするコーナーや、スタンプラリーなどもありますので、ぜひ会場を回ってみてください。

広場中央には、大きく美しいお

花のじゅうたんが出現します。制作は日立二高で、来場者と共に生花を並べて絵を描いていきます。どのようなお花のじゅうたんができるのか楽しみです。きっとすてきな写真が撮れるでしょう。

一昨年秋のフェスタで大人気だったハロウィンパレードも行います。思い思いの扮装でパレードを楽しんでください。ご当地キャラも参加しますので一緒に歩いたり写真を撮りましょう。

(※参加の要領は9/20の市報で)



ハロウィンパレード (フェスタ2016)

多彩なステージショー

ステージでは、元気な子どもたちの「ひたち舞祭」や「子ども会

●と き 10/28(日)

●ところ 日立シビックセンター新都市広場・ギャラリー・マーブルホール、パティオモール

創作ダンス」があります。

市民教授の演技や、高校野球の応援などでおなじみの明秀日立高校ダンス部「ブルーフェアリーズ」のチアダンスも披露されます。

お宝いっぱい日立

お昼の時間帯には会場が一体となりラジオ体操をします。考案者である郷土の誇り遠山喜一郎さんに思いを馳せながらみんなでからだを動かしましょう。

日立市発祥のパンポンコーナー

や、ジオ（地球・大地）の恵みを知るコーナーなどもあります。私たちのまちにはいろいろな宝があることを体感してください。

日立のグルメもぜひご賞味を。

子ども会からのメッセージ

子どもから大人まで、楽しく元気になるような内容が盛りだくさんです。

ぜひ遊びに来てください！

シリーズコミュニティ訪問①⑥

大久保学区コミュニティ推進会

「ふれあい・かたらい・たすけあい」をモットーに活動を進める大久保学区では、「住んでよかった」まちづくりを目指し、行政や関係機関と連携しながら地域の人々が夢と希望を持てるような事業を推進しています。

各種イベントの開催、地域福祉、自主防災、青少年健全育成、生涯学習など事業は多岐にわたりますが、入園前の子育て支援には特に力を入れています。

1～3歳児を対象にした「大久

保親子教室」は、リトミック、ミニレクリエーション、ピクニックなど、親子のふれあいを重点にサポートしています。

また、0～1歳児を対象にした「ぴよぴよ親子クラブ」は、大久保学区特有のもので、ベビーマッ



ぴよぴよ親子クラブのプール遊び

サージや離乳食の話、消防署員による乳幼児の救命応急手当指導、水遊び、運動会ごっこなど成長に見合ったきめ細かい支援を行うものです。初めは寝返りもできなかった赤ちゃんが、どんどん成長し、歩けるようになって卒業していくのを見守ることが、協力いただいている保育士やボランティアの皆さんにとって大きな喜びとなっているそうです。

会長の作山英一さんは最後に「担い手の高齢化や人手不足は色々な問題・課題を抱え大変ですが、楽しくやっています」と笑顔で話してくれました。

暑さ吹き飛ばす 子どもパワー

今年の夏は例年にない気温でしたが、暑さに負けず親子で楽しい夏の思い出をつくるイベントが開かれ、にぎわいをみせました。

親子で楽しむ夏祭り

毎年恒例の「子どもすくすくセンターまつり」が7月28日(土)、同センターで開催され、百年塾が「親子工作コーナー」担当で参加しました。

まつりには90組、約260名の親子が来館。各コーナーを回りいろいろな体験を楽しみます。工作コーナーでは1歳～5歳児を対象に、短時間で親子一緒にできる「きらきら花火」を作りました。

きらきら光るテープで作るおも

ちゃ花火に子どもたちは大喜びで、大事そうに持ち帰る姿が何ともかわいらしく印象的でした。

同センターと百年塾は子育て支援事業で連携をしており、今後も相互協力を継続していきます。



ここはこうしてと

夏休みわくわく体験♪ キッズダンス&フォトフレーム作り

夏の盛りの8月3日(金)、親子で楽しくからだを動かしたり、物づくりの体験をする「百年塾いきいきワクワク講座」が教育プラザで開かれました。

幼児から小学生の子どもと保護者合わせて60名が参加し、前半は

トフレーム作り。子どもたちは喜々として粘土を手し、花や動物など思い思いのものを作って、木枠に付けていきます。保護者のみなさんも久しぶりの工作で実に楽しそうです。後半は同じく市民教授の小沼康子さんが講師で、ヒップホップを取り入れたダンスです。すぐに覚えてノリのいい子どもたちや、ちょっとごこちない動きのお母さんなど、微笑ましい光景が見られました。

申し込みが早々に定員に達するなど期待も大きく、参加者からは「楽しかった・子どもとのすてきな夏の思い出ができた」などの声が寄せられて、



キッズダンサー気分

市民教授の前田潤子さんを講師に、樹脂粘土を使って木枠に飾り付けをするフォ



孫育て応援セミナー

百年塾はこのほど「孫育て応援セミナー」を開催。祖父母世代が、現在主流の育児や意識の違いについて理解を深め、孫育てや地域での子育て支援に積極的に関わるきっかけづくりとしています。

セミナーは60～70歳代の男女約30名が参加し、前半は「今どきの子育て事情」として、担当課から市の支援事業や具体的な子育ての解説、県作成の「孫育て応援ナビ」の紹介などがありました。

後半は「孫育て 私の場合」をテーマにフリートークを。孫のかわいさに始まり、昨今の育児の違いや世代間の意識の違いなど本音も語られました。また前半の講話などから、「主役は両親、祖父母はよきサポーターに」との考え方や、「地域や社会全体での子育てが必要」との意識を共有できました。参加者からは「今後も世代別や本音を語り合える場を」との要望があり百年塾に期待が寄せられます。



孫への思いを語り合う

スタッフも心弾んだ企画となりました。



第2回 いきいきワクワク講座

「音楽de世界を知ろう」

12月8日(土)/多賀市民会館

私たちは百年塾運動を応援します

2018.5.1～8.20 (敬称略)

【団体】(株)白土工務店
日立土木(株)、藤和建設(株)
日立市建設業協会
(株)ゆなご教材舎、(株)JWAY
(一社)茨城県日立市医師会
(株)日青プラント
日立高速印刷(株)
三菱日立パワーシステムズ(株)
(株)日立製作所日立事業所

日立ブルーライオンズクラブ
(株)日立ライフ

日立北ロータリークラブ

【個人】湯浅和博 佐藤朝勝
根本弘道 平井幹男 正田節子
小森一郎 渡部正敏 対馬幸悦
鈴木吉一 尾沼信義 黒澤秀子
武士昇 山口哲司 伊藤喜美子
國府田ヒロ子 大越典一
平井強 立花郁雄 柴田百恵
佐藤福次郎 田村久 笹川孝雄

渡邊弘幸 船渡川俊 田中瑞穂
柴田彪 塚本久美子 田中宣子
柳内呈留摩 小池喜美子
塚本裕宥 可児暁恵 石川正之
海野洋衣 永山幸子 好永勝江
吉田ケイ子 斉藤直子 櫻村淳
伊藤真由美 志賀淳子
城地京子 龍田郁子 菊池和子
鈴木米征 山田啓子 山本三男
豊田敏正 小島邦夫

好評！駐在ガイド

日立のまち案内人

百年塾「日立のまち案内人」が6月から秋頃までの第1・第3日曜日に、日立市入四間町の御岩神社で駐在ボランティアガイドを始めました。

日本最古の書物の一つ常陸国風土記にも記される御岩神社は、常陸国最古の霊山と言われている御岩山の麓にあり、神仏混淆の霊場として全国的に有名となり県内外から多くの参拝客が訪れています。

拠点駐在ガイドはまち案内人にとって初めての試みで、事前に宗教・歴史的背景・美術など幅広い

知識を図書館や博物館に通って調査したそうです。現在15人が在籍する「日立のまち案内人」は、日立の名所・旧跡のみならず隠れた“いいね”を紹介してまちの活性化に一役買っています。

8月5日の案内では、ほとんど



の参拝客が見過ごし通り過ぎてしまう楼門の天井画もまち案内人の声かけで気付き、顔を上げて見入

りながら説明に耳を傾けていました。また、美味しい所なども尋ねられ、鵜の岬やお魚センターなどを紹介し喜ばれました。

参拝客からは「ボランティアガイドさんがいてくれるのはありがたい」と言われ、思わず笑みがこぼれます。

市民教授登録

2018.5月～8月に登録の方（敬称略）

■鹿志村裕子／ひたちなか市（茶道）

■可児暁恵／弁天町（チアダンス）

お知らせ

百年塾ホームページの市民教授名簿が検索しやすくなりました。



よろしく 市民教授・まち案内人です！

百年塾には、あらゆるジャンルに約260名の市民教授が登録しています（8月末現在）。

ラジオ体操で笑顔と健康づくり

及川謙治さん（ラジオ体操・みんなの体操）



日立市で2人しかいない全国ラジオ体操連盟指導士の及川さん。平成28年度に資格を取得し、多い時で月5、6件の講習を行っているそうです。

活動方針は2つで、1つ目はラジオ体操の考案者で水木町出身の遠山喜一郎さんのPRを通してラジオ体操を普及させて

いくこと。この活動は日立市ラジオ体操普及協議会と共に行っています。2つ目は正しいラジオ体操のやり方を浸透させることです。日頃行っているラジオ体操ですが、第一体操最初の「伸びの体操」を「深呼吸」と思っているなど、正しいやり方を知らない人が結構多いそうです。

市民の健康増進につながるラジオ体操。目標はまず家族単位でやるようになって欲しい、そして子どもたちが正しい動作を理解し、成長して市外に出た時に正しいやり方を自慢できるように指導していきたいと話します。

おもてなしの心でまち案内

足田節子さん（日立のまち案内人）



「日立のまち案内人」として10年の実績を積んでいる足田さん。案内人へのきっかけは、あるツアーに参加した際に、日立に住んでいても知らない場所が沢山あることに気付いたことだそうです。

初めての案内は常総市からの観光客で、かみね公園からの眺望やシーサイド道路など海に見える景色に感

激され、「また来たい」の一言が励みに。以来、ユーモアを加えた説明やパンフレット・新聞の切り抜きを集めて昔と今の比較も説明に入れるなどの工夫しています。こうした努力が実り、3年前、県の観光おもてなし推進条例制定に伴って募集された「観光マイスター」に挑戦、おもてなしを重視する難関のS級に見事合格しました。

今の目標は来春封切りの映画「ある町の高い煙突」に合わせ、ゆかりの場所を組み込んだツアーの計画・実施です。映画と共にこのツアーも楽しみです。

■百年塾サロン(窓口)では以下の業務を行っています

- 百年塾推進委員登録の受付
- 市民教授の登録、紹介
- 講座・講演の受付
- 生涯学習に関する相談

■ひたち生き生き百年塾推進本部

百年塾サロン(日立市教育プラザ1F) 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

☎0294(23)9165 FAX 24-5200

E-mail iki100j@net1.jway.ne.jp

ホームページ <http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

【事務局】日立市教育委員会 生涯学習課

〒317-8601 日立市助川町1-1-1 ☎050-5528-5216

